昭和30年6月23日 第三種郵便物認可
磐城日日
夕刊（除日曜）第1462号

難航の玉川橋道路
河川改修で解決？

磐城市の玉川橋（藤原川の架橋）取付道路の泉地区下川地内に建設される道路に伴う河川の改修について、県の意向をたしかめる為、磐城市中田助役、江尻副議長、酒井土木委員長、吉田同委員、馬上土木課長、地主代表として江尻清四郎氏等一行は出県中であったが昨一日帰庁した。

これによると、県として道路建設にともなって同地区の藤原川にそそぐ排水河川の改修を行う旨の確保を得た模様である。

これは玉川橋取付道路として玉川橋より下川地内を経て六号国道へ通ずる道ろ建設に当り、地主と市当局の間にろ線決定と、これの買収等の交渉で難航を続けていたもので、地元としては同地域は磐城市内でも一番の水害地であり、道ろ建設に当り水害による被害が更に懸念される為、同地区の河川の改修が行われなければ、買収に応じられぬと強行な態度をもっていたもので、これを裏付ける為今度の出県により県の河川改修に対する態度を聞く為のものであり、県が河川改修を行う旨の確答をした模様である為、同地区地主もこの条件を得たので、市当局との話合も円満に解決する為歩み寄りを見せるものと思われ、難航を見た玉川橋取付道ろ問題も、地元農民の協力と市当局者の熱意によって解決の曙光を見え出すに至った。

磐城市内にも
小児の奇病發生

県下にしようこう熱に似た小児及児童の奇病が発生して、この奇病の恐怖におびえている。

この奇病は漸次マン延の兆を見せており、磐城市永崎小学校の児童にも三、四名がこの症状らしいと言う報告が平保健所磐城分室に届けられており調査中である。

この奇病は郡山市に於ては四、五十名の患者が発生しており、既に二名の死亡者を出している。

この外平市一名、若松市二名、白河二名、勿来市に至っては約百名の患者が発生している模様である勿来市の場合は十月頃から多発していることが解り、子供のトビヒとともにジン臓炎が多く発生し、トビヒが終息したあとジン臓患者が絶えず、ヘントウセンと同じような症状を起している。

この奇病は「最初は風邪に類似、間もなくヘントウセンがはれ、血尿が出てジン臓炎類似の症状を起すのが特徴である」とされているこのため磐城市衛生課及平保健所分室では近く上部機関の指示を待って豫防対策にのり出すことになっている。

平保健所磐城分室では「これについての豫防法はないが、うがいをすること、風邪にかからないこと患者と接触しないことでしょう」と語っており、磐城市内の医師にも、この奇病に対し早期発見と、患者を調べ、保健所に届けるなどのことの協力により対策を講ずることになっている。

道義昂揚協議会

本一日午後一時より泉公民館に於て前に結成された泉道義昂揚議会の第一回協議会が開催された。議題は左の如くである。

1、協会の運営について。
2、豫算構成について。
3、会の事業計画について。

緊縮來年度豫算
赤字財政に悩む磐城市
歳出二割減の編成方針

磐城市役所は昨一日午後一時より課長会議を開き、明三十一年度市豫算編成方針と事務打合わせを行った。

同会議は三十一年度豫算編成に当って、三十年度より歳出について更に圧縮した豫算編成を行うため各課に対し緊縮を要望した模様である。

阿部総務課長より市財政についての説明があり、現在の市赤字財政を立て直すためには経費節減と市税の滞納整理をする以外に方法がない旨強調した。

この来年度予算編成に当り消耗品の一割、事業費の二割節減、補助費の五割節減を要望し、三十一年度歳出は一、〇〇〇万円の節減を計ることになるが、歳入自然減を一、〇〇〇万円、歳出の自然増を五〇〇万円と見て二、〇〇〇万円の節減を計っても、赤字補てんには五〇〇万円より充当出来ないことになっている。

このため各課の豫算編成には不要不急の事業費を極力さく減し、三十年度より約一割の予算を節約した計画書を十八日まで総務課長のもとに提出するよう指示した。

綴方全國一の
阿部健一君表彰式

明三日午後一時磐城市小名浜第一小学校講堂に於て過般文部省後援第五回全国綴方コンクールに於て第一位に入賞し表彰を受けた同校三年生阿部健一君の表彰式を行うことになった。

なお、当日祝賀行事として一年生より四年生までの生徒による小芸能会及び作者健一君の入選作の朗読があり、続いて健一君の担任古田昇教諭の東京に於ける表彰式参加状況報告がある事になっている市内各位の斯道奨励の立場から当日参加がのぞまれている。

泉公民館で時局講演会

来る四日午前十時から泉公民館で全館主催による時局講演を行う。講師は東京十文字女子高等学校長秋葉馬次氏で演題は「国勢状勢と日本人の覚醒」

無線士國家試験

磐城市古湊県立小名浜水産高等学校内で行われる十二月期無線従事者国家検定試験は次の各種である。

▲一級無線通信士 十三、十四、十五日
▲二級無線通信士 十三、十四日
▲三級無線通信士 十五日

である。

小名浜水高校通信科よりの受験者は二級一名、三級二〇名の豫定である。

反收約五万圓
葉煙草の收納開始

磐城市に於ける葉煙草の収納は昨一日から三日間泉収納所（泉中学校前）で行われる。

市内の耕作反別は八町六反九畝で収納豫定包数は一、二九七、各部落別は次の通りである。

田部四六、洞六四、松小屋一五〇、上釜戸二六五、本谷四〇、町坪九八、黒須野四五、下川二二、神白二七、永崎（一）二一五、永崎（二）一四〇、野田二八、岩出八七、

■収納価格（一瓩当）

優等	四二〇円	（貫当一五七五円）
一等	三五〇〃	（〃一三二、五円）
二等	二八〇〃	（〃一〇五〇〃）
三等	二一〇〃	（〃八二五〃）
四等	一七〇〃	（〃六三七、五〃）
五等	一三〇〃	（〃四八七、五〃）
六等	一〇〇〃	（〃三七五〃）
七等	七〇〃	（〃二六二五〃）
八等	五〇〃	（〃一八七、五〃）
等外	一〇〃	

当地産のものは全部「松川薬」であるが一等、二等品が多い。

反当収益は約五万円と見られるので、四三五万円内外の全売り上げ額となる。

年賀状の御用命は……ナカセ印刷株式会社へ……電話（イワキ）二一九番

年賀状!!
迅速（多少に拘らず）丁寧（御用命下さい）

瀬長印刷株式会社 電二一九

ささなみ會結成さる

磐城市内のコーラス同好の人々のつどいは今まで会の固有名がなかったが、今回会員同志の意見がまとまり「ささなみ」とよばれることになった。

「ささなみ会」は未だ会員組織にはなっていないが、桜井昇さん（磐城電報電話局）を中心に同好の士が集っているものである。

コーラスの指導は平市「そくぼ会」の人々が勤務の都合をみて指導に来ている。

会は毎週水曜日小名浜公民館ホールに於て午後六時半より八時半まで各国の民謡を主にやっている。

同好者の来場が望まれている。

なお、今週は公民館使用の都合上本二日六時半より行われることになっている。

PTA役員奉仕で
学校田見事な收穫

磐城市小名浜第一小学校（校長上遠野進平氏）の学校田（一反七畝）の収穫は昨日の朝こく、籾すり調製作等を最後に、一年間の苦労が報いられ玄米二十俵と、学校田初の豊作で全校よろこびにわいている。

この学校田は元児童の実習地であったが、学校教育並に児童福祉関係等の事情で四年程前から作業にはPTA役員が率先応援して来たもので、全会々長小泉高氏、副会長小川宮内二郎氏、斉藤たまのさん等始め、評議員三十名が春の植付から、今度の取入れまで、自分の田畑を後廻しにしても馳せ参じ奉仕して居ったものである。

今年の稲作は農林二十九号で米質も優秀であり、全農政府売渡に出来るばかりに包装も見事に出来上っている。

尚、この益金については、全校児童教育図書の充実、運動具の設備等に有効適切に使いたいとなり切つている。

天氣予報

【今晩】北風晴れ、次第に雲が多くなりましょう。
【明日】北よりの風、晴れたりくもったり
【明後日】北ないし西風、大体晴れの見込
【海】今晩は風波はおさまりましょう、明日は日中多少の風波が出ます、明後日はおだやかな方でしょう

うまい酒!! 磐城櫻

酒は清世界
上朗神町一九 清水屋商店 小野義一 電話【四五六番】

夕刊
磐城日日
発行所 磐城日日新聞社 福島県磐城市湯本字五一 電話387番
編集兼発行人 清水留村

主催 磐城市
祝 第二回磐城市産業文化祭
会長 立花秀吉

磐城商工会議所
会頭 草野庄平
副会頭 池津文平
〃 金成徳治

磐城市六農協連絡協議会
會長 組合長 玉川農業協同組合 駒木根忠三
組合長 小名浜農業協同組合 草野新兵衛
組合長 江名農業協同組合 作山豊七
組合長 泉農業協同組合 志賀漣
組合長 渡辺農業協同組合 安藤力
組合長 鹿島農業協同組合 荒川恒義

小名浜漁業協同組合
組合長 三代義勝
主事 小野田基

小名浜機船底曳網漁業協同組合
組合長 田島繁夫
參事 西村巖

いずみらく農協同組合
組合長 吉田勝記
専務理事 佐久間秋夫

東北電力 小名浜電業所
所長 安田久藏

生きた磐城市の縮圖
多彩な産業文化祭

第一回磐城市産業文化祭はいよ〳〵よ明三日より三日間小名浜第二小学校を主要会場として華々しく開催される。

産業文化祭は農、水、商、工の四部門より多種に亘る多数の出品物が展示されている。

会場入口正面は水産磐城市のサンマ操業、カツオ、マグロ操業、底曳操業等の画図によりその実態を説明している。

又新工業都市として工場誘致の途上にある磐城市の特徴を表し、昨年工場誘致なった日本化成KK小名浜製塩工場の海水工業系統図、加圧式製塩工程図等を参考品として展示してある。

▲輸業者より一流メーカーのオートバイ、スクーター、自転車

▲製菓製パン業より見事な製菓技術による製品

▲小名浜名産の日東ミリン干のさんま、えび、いわし、あじ等のミリン干の陳列

▲農産物は今年の豊作を物語り、粒揃いの優秀作物が展示されている。

これ等の出品物は本二時頃までには全部出品、飾付を終つて品評会の審査が行われ、磐城市の産業文化祭の第一日を明三日に備え準備一切を終つた。

優秀出品揃への
泉農産物展示会

磐城市泉地区農作物展示会は既報の通り昨一日から三日間泉小学校講堂で開催されている。

審査は昨日午前十時から石城農業改良事務所の松本、木村、玉川の各技手と志賀泉農協理事長等を審査員として行われた結果左の人々が入賞した。

▽一等
玉　な　志賀多美子‖玉露
馬鈴しよ　鈴木　安治‖本谷
大　豆　田部　勝三‖八木屋
結球白菜　志賀豊二郎‖玉露

▽二等
玉　な　志賀多美子‖玉露
馬鈴しよ　鈴木　安治‖本谷
大　豆　田部　勝三‖八木屋
結球白菜　志賀豊二郎‖玉露
体　菜　志賀　正一‖〃
ごぼう　田子　春喜‖堀之内
さといも　斉藤　辰雄‖玉露
〃　吉田　実…〃

▽三等
人　参　三戸　平八…下川
練馬大根　山野辺　昇…下川
〃　鈴木衛次郎…泉
〃　鈴木　左京…〃
聖護院大根　鈴木　安治…本谷

▽二等
吉田キク　外三十二名

包装紙等
コンクール

磐城商工会議所は来る十二月三日より磐城市の産業文化祭の行事の一環として、市内商店の包装紙、広告用マツチのデザインコンクールを市内小名浜第二小学校講堂＝産業文化祭会場＝に於て行うことになつた。

このことは本社後援のお客と商店側との懇談会の席上の意見として各店舗の包装紙＝五五糎×三九糎は常に清潔化と後日の利用価値が充分あるものが良いという意見を重要視して今回の行事となつたものである。

納税の玉手箱
青色手帖で研究会

磐城市青色申こく会（渡辺清匡氏）では、来る八日午後一時より磐城市小名浜公民館日本間に於て、申こく会の会員一五〇名を対象に同会が編さんした研究テキスト「青色手帳」を無料配布の上、同テキストで研究会を開催することになつた。

講師は渡辺会長である、テキストの内容は先ず。

第一節　決算の意義と手続
第二節　棚卸の要領の評価法
第三節　経費は全部再検討
第四節　原価償却はどう計算するか
第五節　青色申こくの特点の活用
第六節　貸借対照表と損益計算書等を具体的に解説を挿入して説明してある。

次に申こく手続と被調査準備については

第一　諸控除の計算
第二　申こくするときの心構え
第三　被調査時の心構え
第四　更正されたらどうすればよいか？
第五　主人委せ妻一任は損をするといつた内容をすぐ実用出来るように説明してあるものである。

とかく納税期の折に自己の資産内容を確実には握してない為に、むだな時間と過大な税を納めなければならないということをしばしばやつていた。

又税金に対する理論的な裏付がないので、唯税額が不当であるというだけでそれを説明し反論する理論的武装に欠けていたのが今までの実体であつた。

又企業体の診断を帳簿上から検討して常に合理化対策が出来るので実質的に利益面が増大するといつた面が強調されることになる。

今回の講座を受けて適正な税金を正常に完納することが出来れば、市内商工業の発展にも寄与することになるので今回の講座の結果が注目されている。

富十名刺は　ナガセ

模ぎ火災訓練

磐城市秋季火災予防週間は本日をもつて去る二十六日より一週間の各行事共に最優秀で無事終了する最終日の二日午前五時二〇分丁度市役所附近火災を想定して模ぎ火災訓練を行つた。

火災発令は発火より九分間の間に遠く六、五粁離れた江名第一分団江名分団消防ポンプは間髪を入れず出動し、火災現場到着まで十七分間であり、到着より放水まで二分間でやつてしまうという訓練のほどがよく伺れるという敏速さであつた。

又泉も四、五粁の距離を長駆して九分間に放水を完了してしまつた小名浜各分団第一より第六分団ともに火災発生同時に到着準備完了してしまつた。

本日の総出動人員は約二五〇名であり、どの点から見ても本日の模ぎ火災の成績は上上であつた。

終つて磐城市消防長立花市長代理として中田助役が参加者位に対し訓辞があり一週間の行事を終つた

家庭科研究会
四日泉中で開催

磐城市泉中学校講堂に於て来る四日午後一時から石城地区中学校の「職業家庭科研究会」が開催される。

立教大学藤本喜八郎教授の特別講演がある。

高値の鰯

磐城市沿海業伊藤房義さん所有の小アグリ共徳丸は、植田沖の菊田浦沖上でザバまじりのセグロ鰯を約三〇〇貫本二日午前十時過ぎ小名浜魚市場に水揚げした。

貫当り六二円の高値で取引された訓辞があり一週間の行事を終つた

奥菜市況

■青果　小名浜中央青果市場

たまご　二、五〇―一〇ねぎ九〇―一五玉ねぎ二〇入じん一〇〇―一四〇ごぼう一四〇―一〇〇馬鈴しよ四五―五〇さつま一〇―一五里いも八〇―六〇長大根二五―八丸大根三〇―一四ほうれん草一〇―四五玉な九〇―四五大和いも一〇〇―一五〇たくあん八五もやし四五―七

☆映畫紹介☆
くちづけ　1日―4日　いわき座

石坂洋次郎の三つの短篇「くちづけ」「霧の中の少女」「女同志」を集めて、成瀬巳喜男、鈴木英夫カケイ正典の三監督が共同演出する異色野心的試みの映画である。

石坂文学の明るいユーモアにあふれた青春ものとして一貫しているが、それ〴〵の挿話……一人で演出した場合とは違つて各監督の色彩を生かしたものである。

【物語】くみと健二は文学部の学生である。くみは健二になら何んでも言える気易さを持つていた。

彼女の伯父から未亡人の恋愛とか結婚について聞かれた時くみは直ぐ賛成したが、兄と恋愛結婚した義姉の倫子に再婚をすすめてくれと頼まれると変な気持になつた。

彼女の心には兄と義姉との思い出がしみついていた。健二はそれを感傷的だと言う。

しかし、くみにはそれだけでない理由がある。

お風呂でくみの身体をキレイだと言う、ショートカットにしてマニキュアをする義姉、それが再婚を望むように思えて生理的嫌悪感を覚えるのだつた。

理くつでは女は自由だと割切つていても、実際となると矛盾を感ずるくみ。

結婚だけが女の幸せとは限らないと理由づけるが健二は人間の幸福なんて多分に主観的だと言う。

ところが倫子は伯父のすすめる結婚を断つた。

倫子の胸の中には夫の思い出が一杯つまつて一人息子の宏にその面影をしのび、その成長に幸せを感じていた。そして倫子はタコのあがつている多摩川べりで結婚前に一度膚を許し、これが彼女の心の中に深く焼きつけられたことまで話をした。

くみは素直に謝つて自分を少女趣味だとつく〴〵顔を見直した。子供つぽい。

二十才を過ぎた女として男の心をひきつける怪しげな魅力が欲しいとくみは思つた。

健二は「君の人生はこれからだが人がしぼむ頃に悠々と美しさを現わす」と慰めた。

からりと晴れた、くみと健二は多摩川堤に出た。

二人は恋愛論を談じ、草むらに寝ころんだ。

雲が流れて行く。

二人とも目を閉じて自然の静寂に酔つていた。

衛生陶器とタイル
各種配管工事
富士工業株式會社
磐城市竹町一三三　電七九四

忘年会・新年会には是非！
格安御相談に応じます
折詰・仕出し
生すし　蒲焼　金
小名浜駅前

開業お知らせ
明るく、衛生的、手軽く安い
味自慢の田貫食堂へ
お揃いで是非御出かけ下さい
出前迅速　田貫食堂
磐城市古港三一二　電六〇五

産科・婦人科
白鳥醫院
小名浜臨港駅前
電話七三五番

創業十周年記念披露
新築店舗及ミルクホール開設
小名浜名物　がぜまんじゆう
本舗　潮風
ホール利用
おしるこ　コーヒー
ぜんざい　紅茶
のり巻もち　カルピス
トーストパン　ミルク
ケーキ　生菓子
喫茶、パン、ケーキの専門店
清風堂
小名浜第二小学校前　電三一四　呼三四五

ネオン・電飾
夜景に生きるネオンの偉力
施行設計
アド・ネオン
平市新田町　電(平)七一番

年賀の印刷わナガセ

▷▷10年の耐久力を保証する◁◁
一度お使いになつた方が必ずお薦する修繕不要の特許防水式!!
ノザワの自轉車　ダグラスの自轉車
ナショナルの自転車　帝輪社の運搬車
真中泥除付
月賦販賣　日掛　月掛　御相談に應じます
吉田屋商會
日本水素指定修理部　磐城市電話89番

畳表替の好季が參りました
本年度のリユウ球表の出来は大豊作にて品質優秀で格安です。！
大分県　琉球表
廣島　岡山　備後表
上敷　ゴザ　うすべり
その他附属品一式
寒さに備えてもつとも経済的な
煉炭及豆炭
を御使用下さい。
驚く程燃料のいらない
新案特許　東和カマド
火力強大！保温絶大！
時間経済！簡便重寶！
電話67を増設いたしました
資合會社　榮屋商店
磐城市古港商店街67電話3番67番
営業品目
粉　油　鹸　物
小麦食　石　荒　かまど
砂　糖　飴　表
水　畳　紙
レン　炭